

お互いさまと思える茨木に!  
生活者の視点を政治に!



### あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(655)8460 (留守時はメッセージをお願いいたします。)  
Email: contact@hiroko-abiko.jp  
茨木市穂積台  
https://hiroko-abiko.jp

web

Instagram

facebook

YouTube

### 茨木市プレミアム付き商品券について

消費生活支援として、今年度も「茨木市プレミアム付き商品券」が販売されます。市内飲食店や小売店舗等で利用できるプレミアム付商品券を販売します。  
5,000円分の商品券を2,500円で販売し、一世帯あたり2冊まで購入できます。  
詳細が決まり次第、広報いばらきや市HPでお知らせします。  
《販売・利用期間》  
令和7年7月頃から販売(予定)、令和7年7~9月に利用が可能  
《購入方法》  
令和7年6月中(予定)に各世帯に郵送される購入引換券を持って、市内郵便局や大型量販店等で購入(予定)

春の茨木 Instagram 投稿キャンペーン  
期間 2025 3.1(土) → 5.6(休)

素敵なプレゼントが当たるかも!

### 2025年3月17日(月)「ダムパークいばきた」に つり橋がOPENしました!

吊り橋エリアのオープンに先立ち、3月15日に吊り橋エリアのオープニングイベントがありました。あいにくの雨と強風で橋を渡るのは中止になりました(残念)。また別の日に渡りに行こうと思います。

- ★吊り橋エリア内の施設
  - (1)GODA BRIDGE(日本最長となる歩行者専用吊り)
  - (2) 飲食店(メインレストラン、トレーラーハウス計4店舗出店予定)
  - (3)トイレ棟
- ★吊り橋エリアの営業時間  
午前9時から午後6時まで(季節により変動の可能性あり)
- ★施設利用料金
  - (1)吊り橋エリア入園料:550円
  - (2) 渡橋料:1,100円(大人)550円(小人)
  - (3) ブリッジバンジー:16,000円
  - (4) ブリッジスイング:15,000円
  - (5) ブリッジクライム:4,500円



※(1)・(2)については、季節により変動の可能性あります。(3)~(5)のアクティビティについては、年齢及び体重制限が設定されています。(3)~(5)の料金には(1)・(2)の料金が含まれています。



毎週火曜日・木曜日JR茨木駅西口下、水曜日南茨木駅東口、金曜日阪急茨木市駅東口南側でご挨拶と「週刊通信」を配布させていただいています。お声をかけていただけたら嬉しいです!  
「あびこ浩子ゆめ・みらい通信」は定例議会報告版と週刊通信版があります。過去のものはHPで読むことができます。是非ご覧ください。議会報告版を郵送で購読いただける方は電話・FAX・メールでお知らせ頂ければ、お送りいたします(無料)。ご連絡お待ちしております。



《議会報告版》発行日:2025年4月  
編集・発行/あびこ浩子  
茨木市議会議員(無所属)

# あびこ浩子 ゆめ・みらい通信

Facebook: あびこ浩子 | WEBサイト: https://hiroko-abiko.jp  
Email: contact@hiroko-abiko.jp



### 2025年3月議会が終わりました 寒暖差の激しい毎日が続いていますね

みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。  
朝夕の寒暖差が激しい毎日、皆さまお元気にお過ごしでしょうか?  
2025年1月26日投開票の市議会議員選挙では、たくさんお世話になりました。おかげ様で私は無事、第6期目のスタートを切ることができました。(得票数2977票、第9位)ありがとうございました。これからも皆様にごして通信をお渡しする機会が得られたこと、本当にありがたいことです。これからの4年間、精一杯努力して参ります。

投票率ですが、前回市議会議員選挙が38%でしたので、今回はやや高くなりました。連日期日前投票や投票日の案内を車載スピーカーで流しながら、市内一円を車で宣伝して回っていた効果もあったかもしれません。

最終投票状況	男	女	計
当日有権者数	110,516人	122,329人	232,845人
投票者数	45,540人	52,841人	98,381人
投票率	41.21%	43.20%	42.25%

### 「あびこ浩子市政報告会」のご案内

- 第1回 5月8日(木) 19:00 茨木公民館
- 第2回 5月9日(金) 19:00 沢良宜いのち愛ゆめセンター
- 第3回 5月10日(土) 10:00 彩都西コミュニティセンター
- 第4回 5月11日(日) 14:00 耳原自治会館
- 第5回 5月13日(火) 19:00 中津コミュニティセンター
- 第6回 5月14日(水) 19:00 総持寺ミカン屋
- 第7回 5月15日(木) 19:00 穂積コミュニティセンター
- 第8回 5月16日(金) 19:00 東コミュニティセンター

直接会場にお越しください  
お待ちしております

### 【あびこ浩子プロフィール】

- ◆ 玉櫛小・南中卒業/1980大阪府立千里高校卒業/1984関西大学文学部卒業/2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了/大学時代銭原キャンパスでカウンセラーとして活動
- ◆ 1984高槻市立第7中学校教諭/1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職/2000沢池幼稚園PTA会長/2002穂積小PTA会長/2006茨木市PTA協議会会長/2004NPO法人Chacha-House代表理事/2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長/2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事/2011穂積地区自主防災会会長/2012穂積地区福祉委員会副委員長/2020穂積地区福祉委員会顧問
- ◆ 2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選/2009・1選挙2期目当選/2013・1選挙3期目当選/2017・1選挙4期目当選/2021・1選挙5期目当選/2025.1選挙6期目当選 穂積地区在住

あびこ浩子  
ゆめ・みらい通信

## 2025年3月定例議会報告



ネット中継・過去の動画も茨木市HP(茨木市議会)でご覧いただけます。

今年度は茨木市監査委員、民生常任委員会委員、北部地域整備対策特別委員会委員長、会派代表幹事長として活動しています。

### 令和7年度 当初予算が決まりました

区分	本年度予算	前年度比較	
		増減(▲減額)	増減率(%)
一般会計	1102億2000万円	14億5477万円	1.3
特別会計	600億8112万円	▲2億8852万円	▲0.5
財産区特別会計	53億808万円	▲1億142万円	▲1.9
国民健康保険事業会計	246億4007万円	▲14億8198万円	▲5.7
後期高齢者事業会計	56億174万円	1億6102万円	3.0
介護保険事業会計	245億3122万円	11億3368万円	4.8
下水道事業会計	104億117万円	▲9億6035万円	▲8.5
水道事業会計	93億7880万円	▲1億1170万円	▲1.2
総計	1900億8110万円	9418万円	0

3月議会において、総額1900億円の令和7年度当初予算が決定しました。本年度は市税収入(個人・法人)が対前年度比5.9%増の535億7千万円を予定しており、おそらくこれまでで最高額となる見込みです。市民生活を支える取り組みのために市民の皆さまからの税金を大事に使われるようしっかり見ていきます。

#### 《主な取り組み内容》

- 市民会館第2期整備工リア等の推進・・・1499万円
- 安威川ダム周辺整備事業・・・4569万円
- 私立保育所等の建設補助・・・2億6426万円
- 児童生徒用GIGA端末の更新・・・16億6808万円

- 中学校全員給食の通年実施・・・10億8762万円
- 多目的運動広場等の整備・・・4億6928万円
- 北保健福祉センターの開設・・・1831万円
- 带状疱疹予防接種の実施・・・9291万円
- 災害備蓄物資の拡充・・・2146万円 ほか

第43号

### 子ども会活動について 子どもの体験活動と非認知能力の育成について

近頃、子ども会が解散し子どもたちの地域での活動の場、特に異年齢での活動・居場所がどんどん減ってきています。時代の変化と共に、これまでの地域活動が無くなっていく様子を見ながらも、子どもたちの日々の暮らしの中で体験活動を重ねる大切さを忘れてはならないのではないかという思いから、質疑をいたしました。

子ども会の現状としては、子ども会数は令和4年度158、会員数3602人 加入率22.4% 令和5年度137、会員数2945人 加入率18.6% 令和6年度123、会員数2459人 加入率15.8%と年々減少傾向です。この理由として「子どもの遊びや習い事の多様化、保護者の多様な働き方などの社会背景の変化や、保護者が育成者を担うことへの負担感などであると捉えている」との答弁でした。私が子ども会会長をしていた頃とは社会環境が変わり、育成者の役割を果たす時間的な余裕もなくなってきているでしょう。私は今も、集団登校班も同じ、ご近所の異年齢のメンバーが様々な行事に参加して楽しんでいたことを思い出します。夏休みに『怖い話大会』をし、その後公園で花火をしたこと、翌朝ラジオ体操の後で、みんなで一緒に夏休みの宿題をしたこと、新入生

歓迎会で5、6年生が中心に様々な出し物を考えて遊んだこと、6年生を送る会では、ボウリング大会を開催し、子どもたちはノンターゲット大会を楽しみ、大人は真剣勝負で点数を競い合ったことなど、たくさんの子どもたちの笑顔と大人同士の語らいや笑いあったことを思い出します。それらは、人生の中で思い出という大事な宝物です。

家庭の経済格差によって子どもの体験活動に格差があり、そのことがひいては、非認知能力の育成の差として子どもの育ちに影響していくという調査結果があります。教育委員会が「茨木っ子プランネクスト5.0」において非認知能力の育成に力を入れており、その中で非認知能力の育成が子どもたちの学力を支え、自己肯定感や努力する心、困難にぶつかっても乗り越えていく力の獲得につながるといわれています。

子ども会活動が小さされていく今ですが、子どもの育ちに欠かせない体験活動につながる子ども会活動の継続のための支援、活動を続けている子ども会への支援を続けてほしいと要望しました。

### 特定検診について(国保会計)

国民健康保険の加入者のうち、特定検診の受診率は令和3年度、30.2%、令和4年度が31.4%、令和5年度が32.1%とことです。

市ではホームページや広報誌で周知するほか、過去の受診履歴などの分析に基づき、対象者の特性に応じた案内ハガキを年3回、約47000通を郵送したり、また、本市の健診予約システムにアカウント登録している方へ地域限定メー

ル送信を実施(登録者数は約3300人)したり、更に地区保健福祉センターの保健師により地域での会議や行事、健康相談等で周知活動を行っています。地区保健福祉センターでは巡回特定検診を行っており、身近なところで検診を受けることができます。また、健診受診後に特定保健指導を受けた後、運動習慣のきっかけとして市内のフィットネスジムを無料で体験することができます。「体重が減った」「身体を動かすようになった」との感想が寄せられています。もっと広めて頂きたいと要望しました。

### 「骨髄ドナーへの助成金支援」が実現しました!

12月議会で要望いたしました「骨髄ドナーへの助成金支援」が、3月議会の予算の組み込まれていました。市民の皆さまからのご要望が無事に届きとても良かったです。※令和7年4月1日以降に骨髄等の提供を行った方が対象です。骨髄等の提供に係る通院、入院又は面談1日あたり2万円ただし、1回の提供につき、14万円(7日間)が上限です。職場において有給のドナー休暇制度(※)がある場合は、その対象日数は助成対象に含まれません。

詳細は、健康医療部 医療政策課まで 電話：072-655-2756